

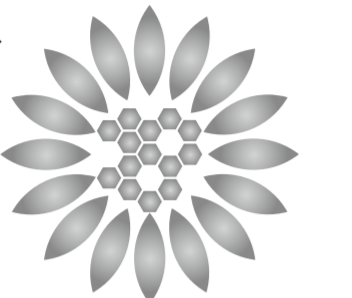
セルケア®1 Cellcare 1



ワンピースオストミーシステム
1-Piece Ostomy System

取扱説明書 消化管ストーマ用

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書をお手元にご置き、必要に応じてお読みください。



お客様相談室 ☎0120-770-175
(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:30)
www.alcare.jp

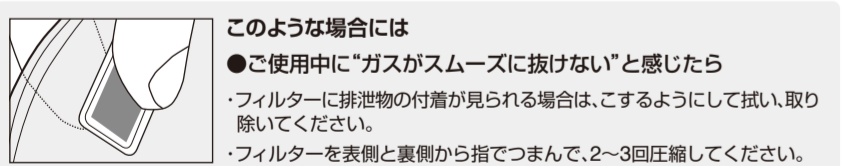
準備



- ご使用のストーマ器具●ストーマメジャーまたはカッティングゲージ●石鹸●ガーゼ●ティッシュペーパー●ミミ袋●ぬるま湯●ハサミ(フリーカットの場合)●細い油性ペン(フリーカットの場合)
- ご使用のストーマ器具●ストーマメジャーまたはカッティングゲージ●石鹸●ガーゼ●ティッシュペーパー●ミミ袋●ぬるま湯●ハサミ(フリーカットの場合)●細い油性ペン(フリーカットの場合)

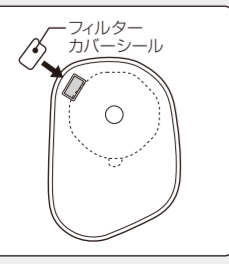
通気回復フィルターについてのご注意

フィルターは、ストーマ袋内に溜まったガスが徐々に抜けるようになっています。*なお、フィルターは、ストーマ袋内の排泄物がフィルターを通して外に染み出すことがない構造になっていますので、安心してご使用いただけます。



重要
以下のような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさいでください。

- ガスが抜けすぎると、真空状態のようになり、ストーマから排出された便が袋の中落ちず、ストーマ周囲に貯留してしまうことがあります。このような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさぎ、ストーマ袋内にガスが溜まるようにしてください。ストーマ袋内にガスが溜まったら、シールを剥がして手で軽くストーマ袋を押してガスを出してください。
- 入浴の時
入浴時に外側からの水がフィルターに触れると活性炭が水を吸収してしまい、入浴後に活性炭を含んだ水が染み出すことで衣服を汚してしまう原因となります。



はじめに

《セルケア1》は、ストーマ袋と面板が一体となった単品系(ワンピース)器具です。安全にお使いいただくため、用途以外のご使用はせず、この取扱説明書に従ってご使用ください。

使用上のご注意

ご使用前には、医師または看護師の指導を受けたいうえ、注意事項を熟読し、本品の特性を十分理解してください。誤った取り扱いを行うと排泄物の漏れが発生し、漏れによる皮膚炎の原因ともなります。万一、肌に合わない時は使用を中止してください。

注意

- ストーマ周囲には軟膏など、粘着力低下の原因となるものは塗らないでください。粘着力低下による漏れの原因となります。(被膜剤もその特性上、粘着力に影響を与える場合があります。お使いの場合は、被膜剤の取扱説明書をよくご確認ください。)
- 剥離フィルムを剥がした面版の表面には、指などが触れないようご注意ください。粘着力低下による漏れの原因となります。
- 一度剥がした器具をもう一度貼ることはおやめください。粘着力低下による漏れの原因となります。
- ご使用中のストーマ袋の中の水などを洗浄することはおやめください。袋の破損による漏れの原因となります。
- 器具を装着状態で折り曲げないでください。ストーマ袋の穴あきによる漏れの原因となります。

保管上のご注意

- 粘着力不足など品質劣化の原因となりますので、保管の際は次のことを避けてください。
- 高温(40℃以上)・多湿の場所での保管
- 温度の低い場所(冷蔵庫など)での保管
- 直射日光が当たる場所での保管
- 圧迫がかかる場所での保管
- 大量購入による長期保管

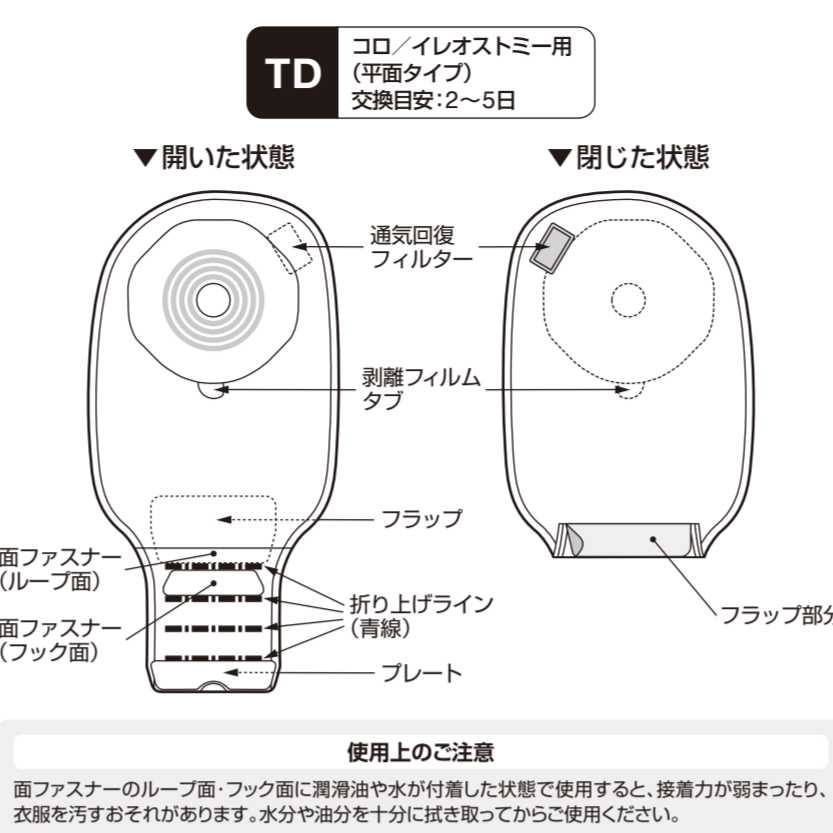
使用上のご注意

- 高湿(40℃以上)・多湿の場所での保管
- 温度の低い場所(冷蔵庫など)での保管
- 直射日光が当たる場所での保管
- 圧迫がかかる場所での保管
- 大量購入による長期保管
- 前に記載されている使用期限を必ずご確認ください。
- 面版の剥離フィルムを剥がした状態での保管

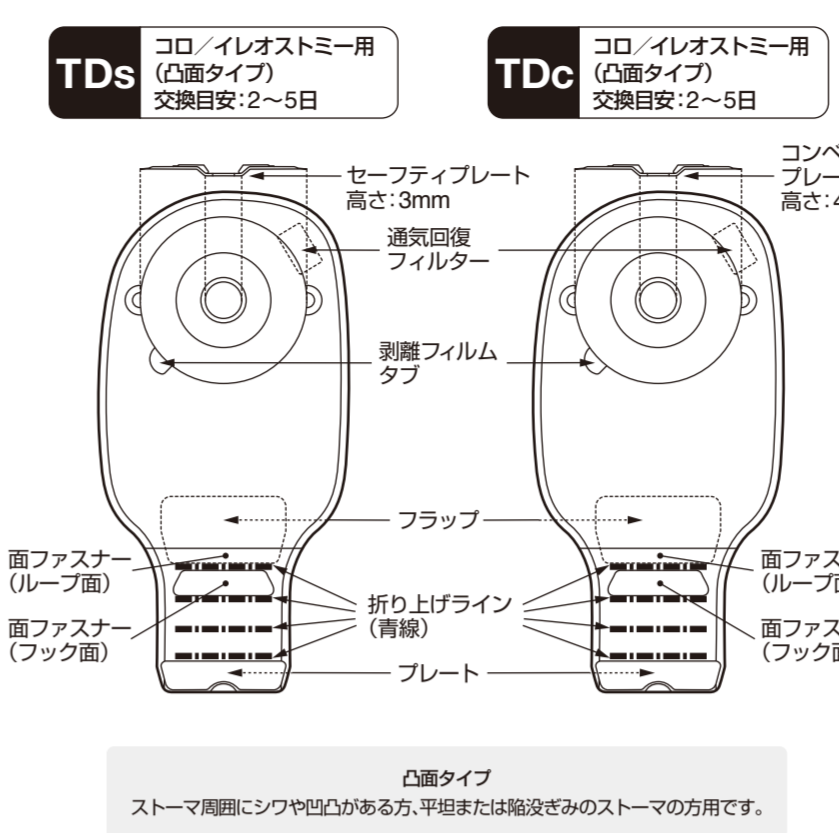
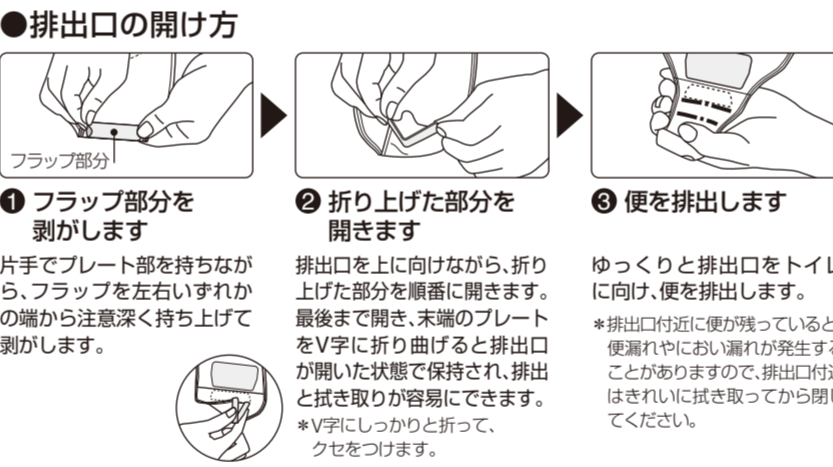
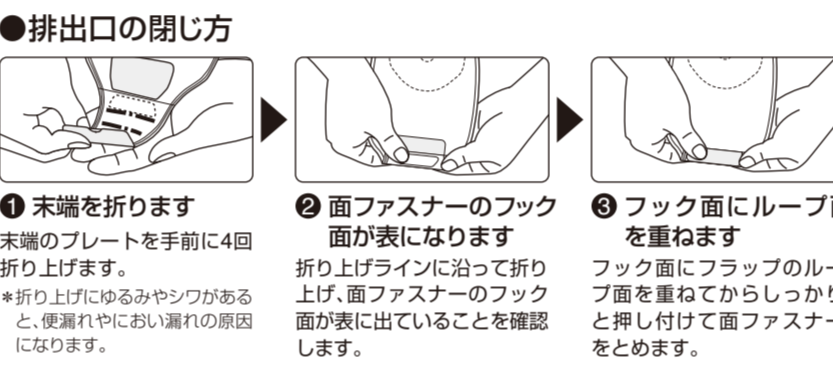
廃棄上のご注意

使用済みのストーマ器具は、排泄物をトイレに流した後、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れてお捨てください。器具は通常燃えないゴミの扱いですが、地域により異なる場合もありますので、詳しくは各自自治体にご確認ください。

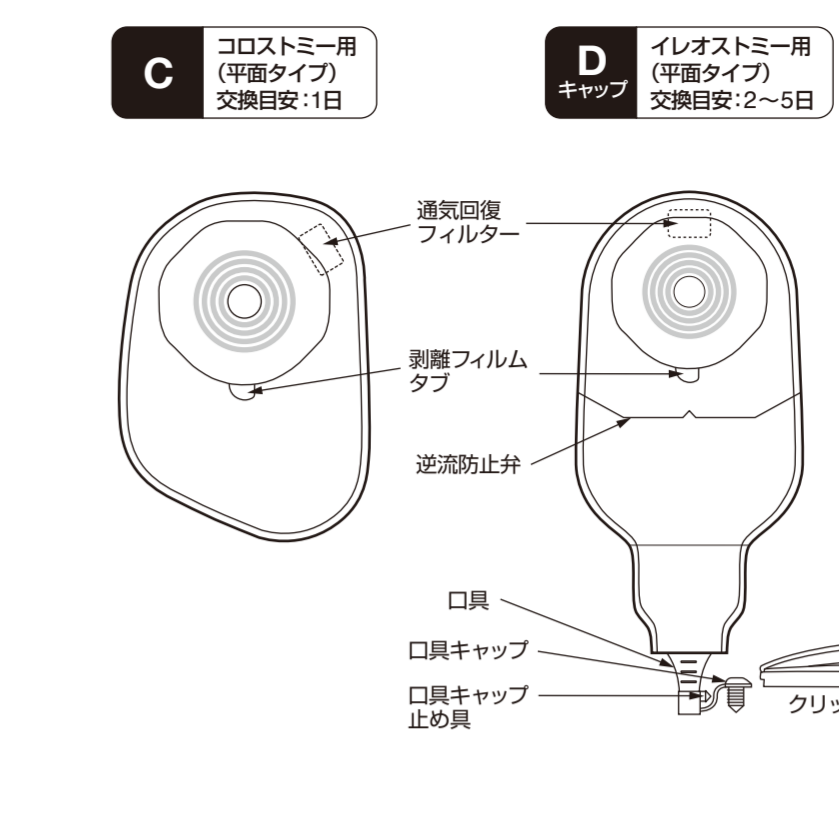
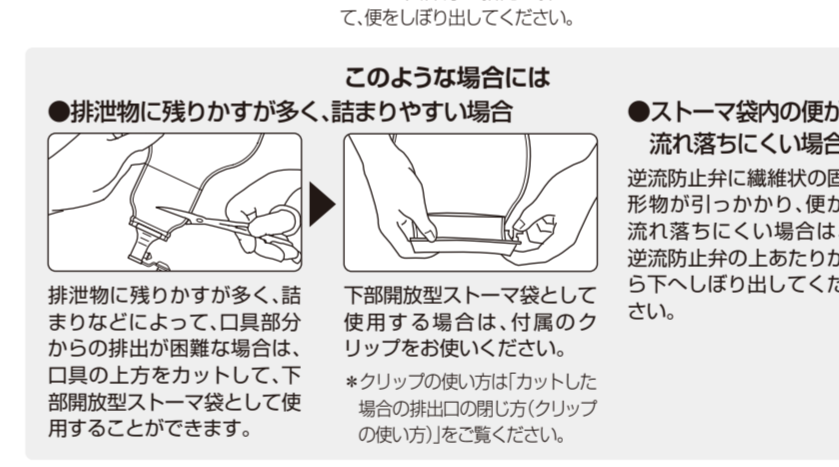
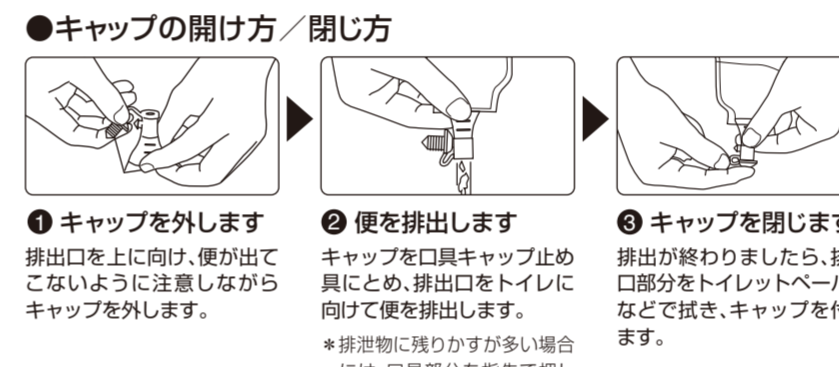
セルケア1の種類と各部の名称



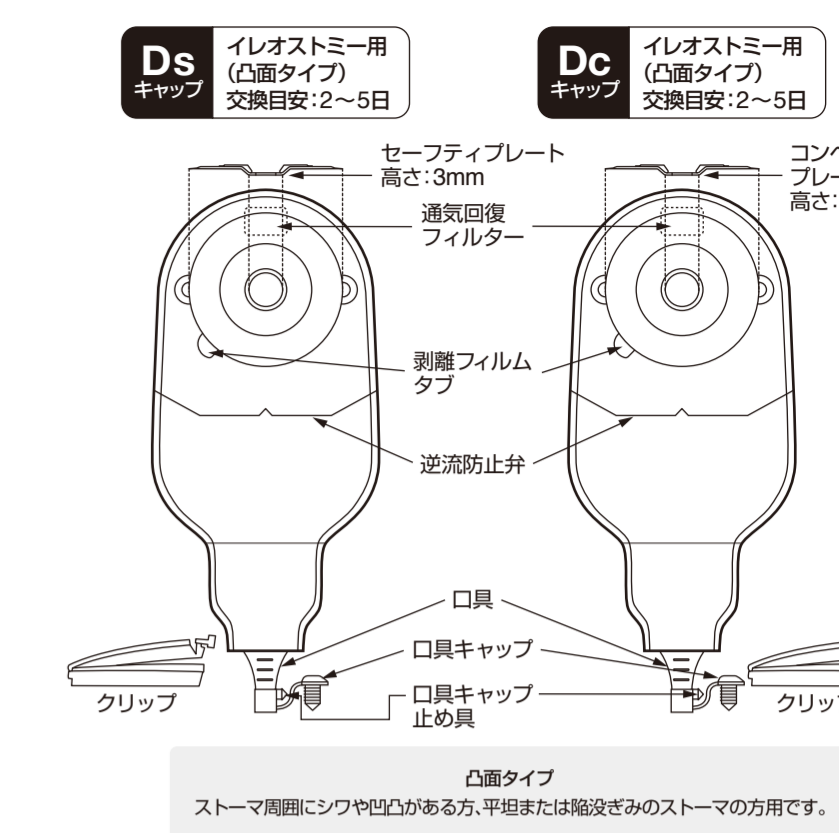
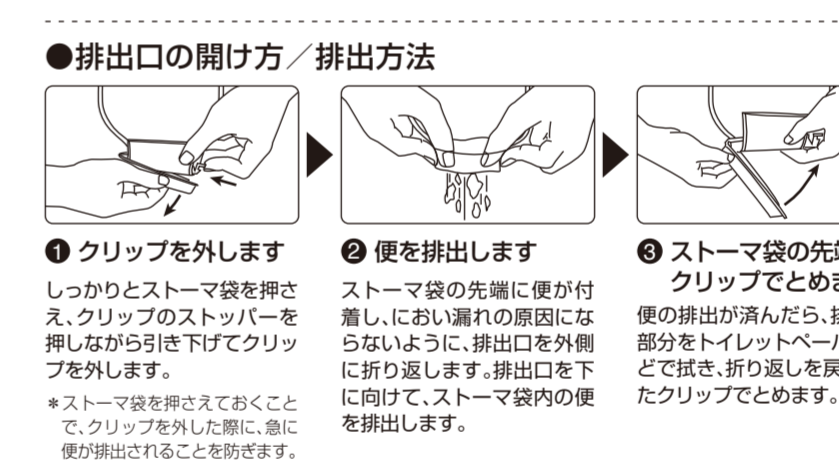
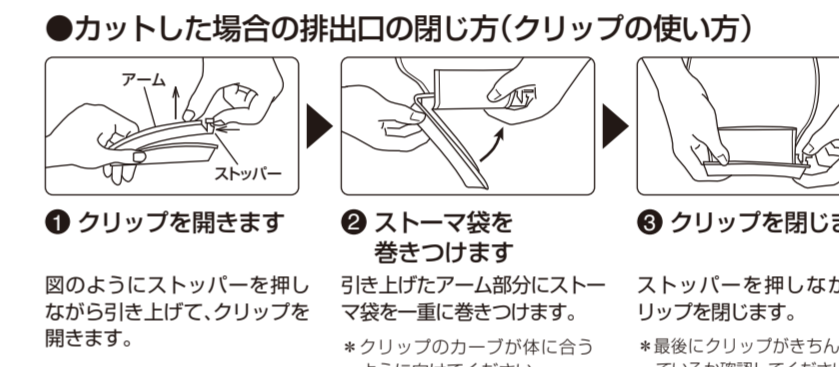
使用手順(排出口の閉じ方) <TD/TDs/TDcの場合>



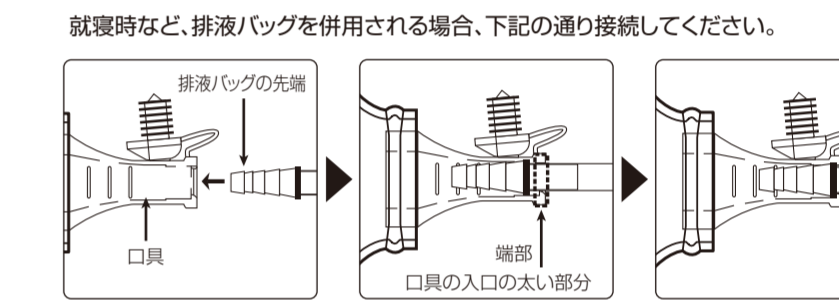
使用手順(排出口の閉じ方) <D/Ds/Dcの場合>



使用手順(排出口の閉じ方) <D/Ds/Dcの場合>



使用手順(排泄バッグとの接続方法) <D/キャップ/Ds/キャップ/Dc/キャップの場合>



- 排泄物に残りかすが多く、詰まりやすい場合は、逆流防止弁に絡まりやすい場合、逆流防止弁の上あたりから下へしぼり出してください。
- ストーマ袋の便が流れ落ちにくい場合は、逆流防止弁に絡まりやすい場合、逆流防止弁の上あたりから下へしぼり出してください。
- ストーマ袋の先端をクリップでとめます
便の排出が滞ったら、排出口部分をトレットペーパーに向けて、ストーマ袋内の便を排出します。

使用上のご注意
排泄バッグに接続の場合、詰まりにご注意ください。排泄物が逆流した場合など、排泄バッグのチューブ部分に詰まり、流れにくい場合があります。流れが悪い場合、排泄バッグの併用は避けください。